

施 設 報 告

活 動 報 告

(平成14年度)

# 平成14年度活動報告

## 1. 収蔵資料概要

1) 収蔵資料数(平成15年3月31日)

項目	地	学	生	物	考	古	民	族	生	活	産	業	文献記録	合計
点数	3,983	1,683	81,462	517	8,582	6,495	3,503	106,225						

一括返却による資料数の減有り / 収蔵資料再確認により、本年度データに修正済

2) 資料受入状況(平成14年度)

年 度	寄 贈		採 集		収 集 ( 購 入 )		計 ( 点数 )
	件 数	点 数	件 数	点 数	件 数	点 数	
10	58	899	0	0	0	0	899
11	40	653	0	0	0	0	653
12	48	2,006	0	0	1	1	2,007
13	38	1,840	0	0	0	0	1,840
14	65	1,899	1	1	0	0	1,900

## 3) 平成14年度寄贈者芳名(敬称略・寄贈順)

田畑 義雄……窓鋸、火鉢、盥、釜他	5点	山本 恵……タッピングナイフ、烏口	2点
墨谷 勝美……JR関連資料	4点	山崎 ミセ……乗鞍、窓鋸、木挽き鋸他	6点
桜井 静馬……トランシット	2点	山本 勝善……蒸籠、動力脱穀機	2点
中田 一良……歴史関連VTR	2点	遠藤 幸夫……石油コンロ	1点
高橋 勇三……映写機(16mm)	1点	前川 茂一……竹ストック、薪ストーブ他	6点
高橋 政彦……電話機(磁石・ダイヤル式)	2点	西桜 虔志……コークスストーブ、張り板他	3点
石川太一郎……ブーツ(郵便局用)	1点	大河 サト……蓄音機、レコード他	24点
小林 四郎……郵便局関連資料	5点	赤井 仁一……馬具製作セット、蓄音機他	3点
中鉢 紀一……郵便局関連資料、杵	2点	山本 英樹……大鍋と大鍋用コンロ台他	3点
久岡 光子……サツテ、トビ、窓鋸他	10点	生野八重子……石器、下川鳴る石	4点
谷口 征男……タンス、トラばさみ他	4点	林 トメ……五つ玉算盤	1点
水谷 豊……芋掘り鋏、自在鉤、柱時計他	7点	大河原 誠……大河原義衛関連資料他	20点
坪井 宏實……さく葉	50点	森越 正弘……酒瓶、国体歓迎旗	2点
高橋 正……和文タイプ	1点	遠藤 二郎……ピンパッチ	2点
鈴木 栄治……リストタ	1点	小笠原和憲……旧国鉄基準運転図表	3点
木村 哲也……蓄音機部品一式、目覚時計	51点	大光寺 宏……旧国鉄制服	1点
高橋 佑光……レコード	86点	奥下 五一……紳士オーバーコート	1点
名寄消防署……足踏みミシン	1点	本田百合子……国体スキーウェア、帽子他	5点
浜上 光枝……石器	475点	田村恵美子……下駄、爪皮付下駄	2点
平間 寛……黒曜石	1点	寿 永 堂……菓子製造用具他	571点
和久 朋行……写真(パネル)	1点	真鍋 忠弘……スキー板	1点
喜多 義男……馬具ガラ、牛もくし	4点	清水 誠一……大工道具	60点
名寄土地改良区……万能製図器	1点	休坂 茂夫……名寄電報電話局銘板	1点
藤倉 徹夫……書籍	1点	板垣 義正……旧国鉄入場券・急行券	25点
坪井 栄一……大学吸入器、蓑、鉄瓶他	56点	高田 勇……鉄道郵便用事務カバン	1点
山下 雅実……旧国鉄ダルマストーブ	1点	休坂 章男……旭川鉄道郵便局関連資料他	17点
阿部登美子……膳、飯椀、花矢、キセル他	120点	山下キミ子……蹄鉄、装蹄道具	5点
大日向信孝……三味線	1点	高木 健治……杵、山子道具、スコップ	5点
田村 利勝……卓上用台秤	1点	三浦 忠一……さく葉	220点
竹内登喜子……御膳、レコード	18点		
山下 健一……吹、行火	2点		
岩森 力……吹、噴霧器、葉缶、竹籠他	5点		
近藤 敏治……吹	1点		

収 集：オルガン(元智西小学校)

4) 平成14年度 北国博物館月別利用者

区分 月別	個人			団体			行事・催し物		利用者 総計	開館 日数	一日 平均
	幼中小	高校・一般	免除	団体	見学	視察	回数	人数			
4月	195	236	2	44	273	9	7	945	1,704	25	68
5月	287	283	54	68	168	20	6	1,125	2,005	28	72
6月	135	167	4	91	161	23	9	520	1,101	26	42
7月	135	250	73	37	98	104	7	514	1,211	28	43
8月	296	560	72	66	69	14	2	905	1,982	30	66
9月	139	274	1	10	156	28	9	944	1,552	26	60
10月	111	173	19	53	106	77	7	796	1,335	27	49
11月	12	49	0	22	40	28	3	344	495	26	19
12月	7	46	51	10	53	29	5	477	673	25	27
1月	25	53	0	0	0	33	3	490	601	23	26
2月	34	86	20	0	0	268	5	930	1,338	24	56
3月	27	102	79	0	0	11	7	503	722	26	28
合計	1,403	2,279	375	401	1,124	644	70	8,493	14,719	314	

来館者10万人達成

平成14年7月3日午後、平成8年2月の開館以来10万人目の来館者を迎えた。10万人目となったのは鈴木真貴さんで、記念品として藤原教育長から双眼鏡を送られ、職員の祝福を受けた。

名寄教会とミズナラ林を市文化財に指定

開拓百年を機に、二十一世紀に残すべき郷土遺産を文化財に指定しようと、名寄市文化財審議会が、歴史分野から「名寄教会会堂」自然分野から「名寄公園のミズナラ林」の2件を答申し、11月26日に教育委員会の承認を経て指定となった。

秋篠宮殿下ご夫妻がご来館

平成15年2月22日、秋篠宮殿下ご夫妻が、なよろサンピラー国体の開会式へご臨席の際、当館をご訪問された。堀達也道知事をはじめ関係者と市民50余人が玄関前で歓迎し、藤原教育長の先導のもと館内を見学。秋篠宮殿下はサンピラーの展示にご関心を示され、担当者の説明に興味深く耳を傾けていた。

## 2. 普及事業

### 1) 展示会

#### ～特別展～

第8回特別展「じゃがいも と かぼちゃ」  
～北国の食と農を支えた作物～

と き 7月20日～8月25日  
ところ 北国博物館ギャラリーホール  
展示数 300点  
内 容 北国の食生活と農業を支えてきたジャガイモとカボチャをテーマに取り上げ、生育模型や品種紹介、澱粉工場について展示したほか、カボチャの馬車やイモ版画の体験など子供から大人まで楽しんでもらえる展示会となった。

主 催 名寄市北国博物館

#### ～蔵出し展～

・収蔵資料を整理修繕した後、これを公開して多くの方々に見て触れていただく展示会。

「農機具いろいろ」

#### 1) 春耕し

と き 5月9日～19日  
展示数 86点

#### 2) 草取り

と き 6月20日～30日  
展示数 47点

#### 3) 刈り入れ

と き 10月1日～10日  
展示数 64点  
内 容 機械化される以前の馬耕時代の農機具を季節に合わせて紹介し、道具にはそれぞれ作業風景の写真と解説をつけ、名寄の基幹産業である農業をもう一度見つめなおしてもらった。

主 催 名寄市北国博物館

#### ～企画展～

子供美術教室作品展

と き 4月2日～7日  
ところ 北国博物館ギャラリーホール  
展示数 約100点  
内 容 1年間を通して学んだ絵画や工作を展示。個性豊かな力作を紹介。

主 催 棚橋美術教室

一品展「名寄の郵便100年」

と き 4月11日～21日  
ところ 北国博物館ギャラリーホール  
展示数 150点  
内 容 名寄郵便局が明治35年の開設から百年目を迎えたことにあわせ、当館の郵便資料や写真を展示して郵便の移り変わりをたどった。

主 催 名寄市北国博物館

なよろ野外植物展

と き 4月24日～5月6日  
ところ 北国博物館ギャラリーホール  
展示数 約130点  
内 容 野山を歩いて調査したものや植物に関する作品を毎年出展し、野外植物に親しむ機会を提供している。今年は押し花、植物写真、草木染の布、リースなどが展示された。

主 催 なよろ野の花の会

共 催 名寄市北国博物館

マルメロ植物画展

と き 5月25日～6月2日  
ところ 北国博物館ギャラリーホール  
展示数 約70点  
内 容 会員が1年間描いてきた身近な植物の水彩画やペン画を展示。植物の様々な表情を見ることができた。

主 催 北の植物画同好会

名寄周辺で見られる野鳥写真展

と き 6月4日～16日  
ところ 北国博物館ギャラリーホール  
展示数 29点  
内 容 名寄野鳥の会創立20周年記念事業として、レンガの家きらりで開催した写真展の作品を再展示した。

主 催 名寄野鳥の会

第13回巡回展「街のうつろい」

と き 7月3日～14日

ところ 北国博物館ギャラリーホール

展示数 40点

内 容 旭川在住の写真家・松下実さんが撮影した昭和2～30年代の旭川で働く人々や道端で遊んでいる子供たちの写真が展示され、昭和の生活の一部を垣間見ることができた。

主 催 道北地区博物館連絡協議会  
名寄市北国博物館

三宅章 水彩画展

と き 8月28日～9月15日

ところ 北国博物館ギャラリーホール

〃 2階講堂

展示数 31点

内 容 透明感あふれるタッチで名寄の風景や植物の水彩画を描いている三宅章氏の個展。今回は春から夏にかけての名寄の風景画を出展。

主 催 三宅章

樹のテーマ展「秋の森を歩いていたら」

と き 9月4日～22日

ところ 北国博物館ギャラリーホール

展示数 約200点

内 容 秋の森の心象風景を楽しみながら、木の実や枝などで作ったオブジェや樹木に関する本などを展示して、自然に関心を持ってもらい良い本に触れて学んでもらった。

主 催 風樹舎・北国博物館

陽だまり展「とうもろこし人形とリース」

と き 9月24日～29日

ところ 北国博物館ギャラリーホール

展示数 80点

内 容 智恵文の西尾さんによる個展で、トウモロコシの皮を利用した人形やドライフラワーなどを展示し、メルヘンな優しい空間に包まれた。

主 催 西尾真智子

名寄児童絵画展・表彰式

と き 10月12日～13日

ところ 北国博物館ギャラリーホール

展示数 約50点

内 容 毎年開催しているMOA美術館主催の児童作品展。同時に各賞の表彰式も行われた。

主 催 MOA美術館実行委員会

「北の野山」水彩画・写真展 パート

と き 10月22日～30日

ところ 北国博物館ギャラリーホール

展示数 93点

内 容 会員が山で撮影した風景写真に説明や感想を載せて紹介し、会員の三宅章さんの水彩画も展示した。

主 催 名寄山遊会

一品展「はかる（計量）」

と き 11月1日～17日

ところ 北国博物館ギャラリーホール

展示数 約104点

内 容 11月1日の計量記念日にあわせて、日本で古くから使われてきた棹秤や副尺付物差しのノギスのほか、バネ秤や体重計まで様々な計量器具の歴史を見ることができた。

主 催 名寄市北国博物館

環境を考えるパネル展

と き 11月20日～12月1日

ところ 北国博物館ギャラリーホール

展示数 約20点

内 容 身近な環境保全への活動事例や街区公園の評価調査などをパネルで紹介し、環境問題への関心を高めてもらった。

主 催 ロータアクト

雪に親しむ写真展

と き 12月3日～29日  
ところ 北国博物館ギャラリーホール  
展示数 30点  
内 容 ライトピラーや雪に覆われた野山など、会員が撮影した様々な冬の表情を見ることができる写真を展示して雪に親しんでもらった。  
主 催 細氷現象PHOTO研究会

ランプシェード作品展

と き 12月4日～20日  
ところ 北国博物館ラウンジ  
展示数 71点  
内 容 10月25、26日に開催したランプシェード講習会で作成した作品を展示。作品を通して、来館者に土の温かみを感じてもらった。  
主 催 名寄市北国博物館

冬の手作り展

と き 1月7日～19日  
ところ 北国博物館ギャラリーホール  
展示数 約120点  
内 容 農業を営む女性たちによる手づくり作品展で、カントリードールやパッチワークのバックなどの手芸品のほか農作業風景の写真も展示。  
主 催 冬の手作り展実行委員会

サンピラー国体応援展

と き 1月28日～2月9日  
ところ 北国博物館ギャラリーホール  
展示数 132点  
内 容 昭和54年に開催された「まごころ国体」の写真などを市民から募集し、当時の思い出などを添えて展示した他、細氷現象PHOTO研究会によるサンピラーの写真も展示した。  
主 催 名寄市北国博物館

万華鏡展

～日本万華鏡大賞公募展 in NAYORO～  
と き 2月14日～26日  
ところ 北国博物館ギャラリーホール  
展示数 125点  
内 容 全国からオリジナルの万華鏡が出展され、全て実際に手にとって中をのぞくことができた。また、美瑛万華鏡館「華曼陀羅」の三井郁弥氏のコレクションも並んだ。  
主 催 日本万華鏡倶楽部

天体写真展

と き 3月1日～11日  
ところ 北国博物館ギャラリーホール  
展示数 約40点  
内 容 天文サークル「天斗夢視」の会員などが撮影した部分日食やニート彗星などの写真を展示したほか、5ヵ月後に迫った火星大接近についても紹介された。  
主 催 木原天文台

新着資料展

と き 3月15日～27日  
ところ 北国博物館ギャラリーホール  
展示数 500点  
内 容 平成14年度に市民から寄贈を受けた資料を公開し感謝の意を表し、あわせて博物館機能の紹介をした。  
主 催 名寄市北国博物館

21 絵画展 北の彩り 5

と き 3月29日～4月6日  
ところ 北国博物館ギャラリーホール  
展示数 33点  
内 容 パリの国際サロン展に入賞した農民画家・及川幸雄さんによる個展。カラマツ、ケモノ道、流水などのシリーズ物が出展された。  
主 催 及川 幸雄

## 2) 自然観察会

### 「小さな自然観察クラブ」

と き 5月～12月の第2土曜日  
ところ 市内一円および近郊  
参加者 延175名  
内 容 学校が休みの第2土曜日を利用し  
子供達に身近な自然に触れてもら  
いながら、自然観察の正しい知識を  
身につけてもらうために開催。

主 催 名寄市北国博物館  
共 催 道北自然観察指導員会

### 開講日程

5月11日 砺波が丘へ行こう！  
(延齢の森 28名)  
6月15日 大きな木を見に行こう！  
(母子里神社 24名)  
7月 6日 湿原ってなんだ？歩いて見てみよう！  
(松山湿原 29名)  
9月14日 ペカンペを見に行こう！  
(智恵文沼 27名)  
10月12日 森で遊ぼう！学ぼう！  
(健康の森近く 20名)  
11月 2日 火をおこして囲みましょう！  
(博物館 20名)  
12月14日 思い出パネルを作りましょう！  
(博物館 19名)

### ウィークエンド企画「どんぐりメイト」

と き 5月～11月の第4土曜日  
ところ 博物館周辺  
参加者 延85名  
内 容 博物館に隣接するミズナラ林を生  
かし、遊びの要素を加えた自然体験  
をすることに加えて、どんぐりから  
幼木を育てて木の生長についても  
理解してもらった。

### 開講日程

5月25日 チョウになる (19名)  
6月22日 シカになる (18名)  
9月28日 鳥になる (12名)  
10月26日 ネズミになる (15名)  
11月23日 木こりになる (21名)

主 催 名寄市北国博物館

### 草原の探鳥会

と き 5月26日  
ところ 浜頓別町ベニヤ原生花園  
参加者 26名  
共 催 名寄野鳥の会

### 原生林観察会

と き 6月23日  
ところ 美深町仁宇布原生林保存林  
参加者 21名  
共 催 なよろ野の花の会

### ピヤシリ登山

と き 7月7日  
ところ ピヤシリ山(下川ルート)  
参加者 11名  
共 催 なよろ野の花の会

### 海浜植物観察会

と き 9月1日  
ところ 天塩川川口遺跡風景林  
参加者 21名  
共 催 なよろ野の花の会

## 3) 講習会

### 地球にやさしい歩き方講習会(全3回)

と き 4月 9日 4月16日  
4月19日

ところ 北国博物館講堂

講 師 富樫正悟 鈴木邦輝  
鈴木和夫  
喜多美仁

参加者 延90名

内 容 登山初心者の方々に向けて、登山に  
必要な知識や技術を身につけてもら  
い、これから訪れる夏山を楽しんで  
もらおうと開催した。

主 催 なよろ山遊会

ランプシェード作り講習会

と き 10月25・26日

ところ 北国博物館講堂

参加者 49名

内 容 地元産の粘土土管を利用して、ろうそく覆いを作り、名寄らしさを生活にとりいれてもらった。

主 催 名寄市北国博物館

協 力 名寄土管製作所

主 催 北国文化会議

4 講演会・講座

天塩川の歴史に学ぶ講座

と き 4月11日

ところ 北国博物館講堂

講 師 宮田 修

参加者 39名

内 容 天塩川流域と森林の歴史

主 催 天塩川復元研究会

北国の風景画教室（全6回）

と き 6月12日 6月19日

6月26日 7月 3日

7月10日 7月17日

ところ 北国博物館講堂

講 師 三宅 章

参加者 延119名

内 容 水彩画を独学で始めて高い評価を受けている三宅さんを講師に迎え、美しい風景画の描き方を学んだ。

主 催 名寄市北国博物館

北海道開拓記念館公開講座

「寒冷地における食料保存の歴史

ムロと冷蔵庫」

と き 11月9日

ところ 北国博物館講堂

講 師 名寄短大教授 村本 徹

開拓記念館学芸員 舟山 直治

” 村山 孝一

参加者 36名

内 容 土に覆われた地上の倉庫である丘室の効用、道内各地で使用されている様々なムロの歴史、氷式冷蔵庫の歴史や構造などを紹介。

主 催 北海道開拓記念館

名寄市北国博物館

森の手づくり工房

と き 12月7・8日

ところ 北国博物館講堂

講 師 札幌市芸術の森講師 松浦 由紀子

参加者 延42名

内 容 来年の干支である羊の原毛を使ったクリスマスバベスツリー作りをして、名寄らしい生活文化や芸術活動の創造を図った。

主 催 北国文化会議

協 力 名寄市北国博物館

天塩川の現状を知る講座

と き 2月5日

ところ 北国博物館講堂

講 師 下川自然を考える会 宮田 修

天塩川復元研究会 滝川 康治

参加者 29名

内 容 開発で痛手を負った天塩川の今

主 催 天塩川復元研究会

ホワイトセミナー「万華鏡手づくり教室」

と き 2月15日

ところ 北国博物館講堂

講 師 日本万華鏡倶楽部

北海道支部長 三井 郁弥

参加者 48名

内 容 三井さんから万華鏡の歴史について聞いたあと作業に移り、雪の結晶、オイルなどの万華鏡キットから選んで作品に取り組んだ。

天塩川の現状を知る学習会

と き 3月19日

ところ 北国博物館講堂

講 師 北国博物館学芸員 鈴木 邦輝

元名寄森林組合長 今藤 正美

参加者 20名

内 容 「天塩川清流プラン」を検証する

主 催 天塩川復元研究会



## 5 特別企画

### ゴールデンウィーク企画

「博物館であ・そ・ぼ・う！」

と き 5月3日～6日

ところ 名寄市北国博物館

参加者 536名

内 容 竹馬、割箸鉄砲、空き缶ぼっくり、お手玉、ぶんぶんコマなどの昔の伝承遊びを、家庭から出る資源を利用した18種類のリサイクルおもちゃで遊んでもらった。

主 催 名寄市北国博物館

### 特別展関連企画

「体験しよう！食べよう！ジャガイモ・カボチャ」

と き 8月11日

ところ 名寄市北国博物館

参加者 141名

内 容 午前中はジャガイモからデンプンを作る体験をし、出来たデンプンは薪ストーブの上で焼いて味わった。正午からは「いきいきかあさんの会」の協力でイモとカボチャの団子を作り、またミニエクスプレス「なよろ号」の試乗会も開催した。

主 催 名寄市北国博物館

いきいきかあさんの会

名寄SL排雪列車(キマロキ)保存会

「秋の森を歩いていたら」関連企画

風が運んだおはなし会

語 り 松信 雅子

紙芝居 田村 悦子他

と き 9月21日

ところ 北国博物館講堂

参加者 25名

内 容 アポロンと月桂樹の関係を語った「ギリシャ神話」を松信さんが語ったあと、田村さんによるブラックライトの紙芝居「モチモチの木」を催し、最後に当館職員などによるペーパサートの「どんぐりマンボ」を披露した。

主 催 風樹舎

共 催 名寄市北国博物館

オキ&レクポ アイヌ民族楽器コンサート

演 奏 オキ&レクポ

と き 10月18日

ところ 北国博物館ギャラリーホール

参加者 87名

内 容 樺太アイヌに伝わる弦楽器の「トンコリ」奏者であるオキさんと、アイヌ語で歌い手の意味である「ウポポ」のレクポさんの2人が、「みんなで歌おうアイヌの歌」をテーマにアイヌ民俗音楽を披露した。

主催者 FAR EAST BAND

コンサート実行委員会

冬の手作り展関連企画

カントリードールタオルハンガー作り講習会

と き 1月11日

ところ 北国博物館講堂

講 師 遠藤 久美

参加者 17名

内 容 人形のパーツごとに出来上がっている布を縫い合わせていき、かわいいタオルハンガーを作った。

主 催 冬の手作り展実行委員会

雪あかりコンサートノ

第7回鈴石女声コーラスコンサート

～結成30周年記念～

と き 2月11日

ところ 北国博物館ギャラリーホール

参加者 147名

内 容 博物館職員を中心に作成したスノーランタンなどの雪あかりをバックに、同コーラスによる演奏会が行われ、寒い冬に温かいひとときを楽しんでもらった。

主 催 鈴石女声コーラスノ名寄市北国博物館

雪とあそぼう！

と き 3月8日  
ところ 北国博物館周辺  
参加者 38名  
共 催 北国文化会議  
内 容 雪と親しみ、いろいろな雪遊びをし  
ようという目的で、雪中綱引きなど  
のゲームやイグルー作り、雪を使っ  
たアイスクリーム作りなどを行った。

／(社)日本東洋医学会北海道支部  
／北海道／なよろ野の花の会／名  
寄市／名寄短期大学／名寄市北国  
博物館

### 3. 調査・研究

第4回薬用植物に関するワークショップ  
テーマ：北方の薬草とその利用を考える  
と き 7月27日～28日  
ところ 名寄市文化センター  
ピヤシリ山頂上周辺  
内 容 薬学、博物館関係者と一般市民が集  
い、薬用植物の利用のされ方や今後  
の生かし方について研究を深めた。

～1日目～

#### 《講演会》

- ・北海道における薬草の栽培生産・野生品採取の概況について  
国産生薬(株) 古木益夫
- ・網走地区におけるチョウセンニンジン栽培生産について  
(財)日本私学教育研究所 福岡イト子
- ・私の薬草理容・栽培経験紹介 名寄市 伊藤淳子
- ・伝統医薬品・食品をめぐる最近の話題  
国立医薬品食品衛生研究所  
筑波薬用植物栽培試験場 場長 関田節子
- ・北方系薬用植物の健康食品としての利用について  
北海道東海大学工学部生物工学科  
教授 西村弘行

#### 《見学会》

- ・国立医薬品食品衛生研究所北海道薬用植物栽培試験場
- ・名寄地区薬草生産地 ・名寄市北国博物館

～2日目～

#### 《薬用植物野外観察会》

会 場 ピヤシリ山頂上周辺  
講 師 日本薬剤師研修センター 佐竹元吉  
北方生薬研究所 木下良裕  
北見工業大学教授 山岸喬  
北海道医療大学 吉田尚利  
なよろ野の花の会会長 本間尚治郎  
なよろ野の花の会副会長 坪井宏實  
名寄野の花の会会員、講演会講師  
主 催 薬用植物に関するワークショップ実行委員会  
後 援 国立医薬品食品衛生研究所北海道薬  
用植物栽培試験場／日本生薬学会  
北海道支部／(社)北海道薬剤師会

### 4. 講師派遣・学習支援

- 4月23日 市立名寄短大地域総合学習  
講師派遣「北国の歴史と生活(歴史編)」
- 5月7日 東小コミュニティカレッジ研修支援  
" 市立名寄短大地域総合学習  
講師派遣「地域探訪」
- 5月8日 南小学校3年社会科学習支援
- 5月9日 中名寄小学校校外学習支援
- 5月10日 新任教職員研修支援
- 5月14日 市立名寄短大地域総合学習  
講師派遣「北国の歴史と生活(自然編)」
- 5月24日 智恵文中学校総合学習支援
- 6月26日 智恵文小学校4年総合学習支援  
" 東風連小学校1、2年施設見学
- 6月27日 名寄小学校3年社会科学習支援  
" 上川管内教育研究会名寄地区  
合同班研修支援
- 6月28日 佐久小学校校外学習支援
- 7月9日 音威子府咲来小学校3、4年校外学習支援
- 7月16日 名寄小学校3年社会科学習支援
- 7月19日 士別市特殊学級設置学校合同学習支援
- 7月22日 市新採用職員研修会
- 8月7日 名寄東保育所施設見学  
" 山びこ学園施設見学
- 8月9日 日進老人クラブ施設見学
- 9月5日 西小学校3年校外学習支援
- 9月6日 名寄小学校3年社会科学習支援
- 9月13日 保健所社会復帰学級施設見学
- 9月18日 音威子府小学校4年校外学習支援
- 9月20日 下多寄小学校社会科学習支援
- 10月15日 智恵文中学校総合学習支援
- 10月17日 南小学校6年総合学習支援
- 10月22日 南小学校2年総合学習支援
- 10月23日 西小学校6年総合学習支援
- 11月14日 智恵文中学校総合学習支援
- 11月19日 中名寄小学校総合学習支援
- 11月20日 美深小学校3年総合学習支援
- 12月3日 名寄小学校5年総合学習支援
- 1月9、10日 森のたんけん隊2003冬

ところ 幌加内町母子里北大研究林宿舎  
参加者 46名(小学生20名)  
内容 冬の森たんけん/イグルー作り  
/特製アイスクリーム作り/森  
の宝探し/たき火を囲んでパー  
ティー  
主催 北海道大学北方生物圏フィール  
ド科学センター  
名寄市北国博物館

奥下五一方 (01654)3 - 9076  
〔平成14年度の活動〕  
3月31日 定期総会、名寄公園探鳥会  
(北国博物館、名寄公園 10名)  
4月21日 水辺の野鳥観察会  
(風連町日向 5名)  
4月28日 アオサギ調査バードソン(中名寄)  
5月9~13日  
名寄周辺で見られる野鳥写真展(レンガの家きらり)  
5月26日 草原の探鳥会  
(浜頓別ベニヤ原生花園 26名)  
5月31日 会誌「あかげら 第15号」発行  
6月4~16日  
名寄周辺で見られる野鳥写真展(北国博物館)  
9月8日 コムケ湖探鳥会中止  
ただし3名現地にて観察  
11月6、9日 南小6年総合学習  
(智恵文沼、博物館、名寄公園)  
連絡紙:「さえずり」110号~117号

## 5. 協力団体の活動

### 1) 名寄SL排雪列車(キマロキ)保存会

設立年度 昭和51年12月25日  
会 長 中田 一良  
会 員 数 50名  
事 務 局 〒096-0063名寄市字緑丘222番地  
名寄市北国博物館(01654)3 - 2575

〔平成14年度の事業〕

4月17日 平成13年度総会(丸福食堂19名)  
4月25日 冬囲いシート撤去作業・清掃  
(名寄公園延13名)

4月28日~10月24日  
日曜祝日巡視及び保守作業(延104名)  
7月20~30日 キマロキ塗装工事(延39名)  
10月17日 冬囲いシート掛け作業(延20名)

〔ミニエクスプレスなよろ号 貸出実績〕

6月16日 名寄自衛隊  
7月25日 美深ふるさと祭り  
8月25日 名寄産業まつり

### 2) 名寄郷土史研究会

設 立 昭和36年2月14日  
会 長 山崎 博信  
会 員 数 22名  
事 務 局 〒096-0012名寄市西2条南10丁目  
光名寺内(01654)2 - 2852

〔平成14年度の事業〕

名寄市の歴史収集・整理業務への協力

### 3) 名寄野鳥の会

設 立 昭和56年5月8日  
会 長 奥下 五一  
会 員 数 40名  
事 務 局 〒096-0030 名寄大通北4丁目

### 4) なよろ野の花の会

設 立 昭和58年11月10日  
会 長 本間 尚治郎  
会 員 数 59名  
事 務 局 〒096-0063 名寄市西7条北4丁目  
本間尚治郎方(01654)3-9941

〔平成14年度の活動〕

4月24日~5月6日 野外植物展  
(北国博物館、出品者 15名)  
5月12日 定期総会、早春の植物観察会  
(名寄市砺波が丘 15名)  
6月15・16日 フラワーソン植物調査  
(ピヤシリ山頂、美深、風連他 9名)  
6月23日 原生林観察会  
(美深町仁宇布原生林保存林 23名)  
7月7日 ピヤシリ登山会  
(ピヤシリ山 11名)

7月27~8日  
第4回薬用植物ワークショップ協賛参加

9月1日 海浜植物観察会  
(天塩川川口遺跡風景林 21名)

10月13日 紅葉観察会  
(ピンネシリ山麓 中頓別町15名)  
連絡紙:「ピタウシ」140号~147号

5) 名寄自然に親しむ会

(北国博物館 42名)

設立 昭和60年5月2日  
会長 佐々木 隆元  
会員数 155名  
連絡先 〒096-0063 名寄市字緑丘222番地  
名寄市北国博物館(01654)3-2575

2月1日 スノーランタンフェスティバル  
(福祉センター・名寄短大公園)  
2月2日 NHK BS「おい日本」参加  
(2名/名寄市民約30名)  
2月16日 6丁目商店街雪明かりロード作成  
2月14日 冬の食べ物コンテスト試食  
(「よしなり」18名)  
2月22日 スノーランタンフェスティバル  
(東小学校)  
2月24日 万華鏡教室共催(北国博物館)  
3月6日 利雪フォーラム (名寄短大)  
3月9日 雪とあそぼう!(北国博物館)

[平成14年度の活動]

2月1日 環境セミナー  
「市民が主体の環境教育」  
報告 今泉 みね子  
姫野 雅義  
小野 有五  
はた 万次郎  
(市民文化センター 80名)

主催 北海道大学大学院法学研究科  
高等法政教育研究センター

共催 名寄自然に親しむ会  
下川自然を考える会

5月~1月の第2土曜日

小さな自然観察クラブ後援

通年で、「なよろ国際雪像芸術祭実行委員会」への協力

6) 道北自然観察指導員会

設立 平成4年2月29日  
会長 木ノ花 政治  
会員数 35名  
連絡先 〒096-0034 名寄市西4条北3丁目  
名寄消防署内 松本 昇(01654)3-3319

[平成14年度の活動]

4月24日 定期総会(北国博物館 6名)

5月~12月の第2土曜日

小さな観察クラブ(市内一円 延30名)

7) 北国文化会議

設立 平成4年1月13日  
会長 尾崎 良雄  
会員数 26名  
連絡先 〒096-0015 名寄市西5条南7丁目  
藤田健慈 (01654)2-1135

[平成14年度の活動]

6月1日 定期総会 (北国博物館15名)

6月5日 HPに関する打ち合わせ  
(北国博物館 6名)

12月7、8日 「冬の手作り工房」